

基本事業11403 感染症対策のための相談・検査の推進

(主担当:健康増進課)

主な取組内容

1. エイズを含む性感染症のまん延防止を図るため、知識の普及、啓発を図るとともに、相談や検査を実施します。
2. 結核患者の早期発見・早期治療のため、定期及び定期外健診・結核対策等を実施し、まん延の防止を図ります。

1 エイズ対策促進事業

エイズに対する正しい知識の普及啓発を図るとともに、相談及び抗体検査を実施しています。

(1) エイズ地域特別対策事業

① AIDS予防・HIV検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成24年10月27日 9:45～16:10	三井アウトレット パーク長島	保健所職員 2名	啓発ティッシュ600個配布と AIDS予防・HIV検査啓発パネル展示

② AIDS予防・HIV検査啓発

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成24年11月18日 9:30～16:00	菰野町保健福祉 センター けやきホール	保健所職員 2名	啓発ティッシュ250個配布と AIDS予防・HIV検査啓発パネル展示

③ 「世界エイズデー」街頭キャンペーン

実施年月日	実施場所	実施者	実施内容
平成24年11月30日 7:40～8:20	桑名駅東口 ロータリー周辺	保健所職員 5名	啓発ティッシュ800個と配布

④ エイズ講演会

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成24年8月9日 14:30～16:30 桑名市中央公民館 大研修室	学校・行政 関係者	35名	講演 「学校関係者が性を子どもにどう伝えるか ～自分自身そして相手を大切にすること～」 講師 いなべ総合病院 産婦人科部長 川村 真奈美氏

(2) エイズ相談・検査実施日時（平成24年度）

毎週火曜日 午後1時～午後2時30分

① HIV抗体検査、電話・面接相談者数

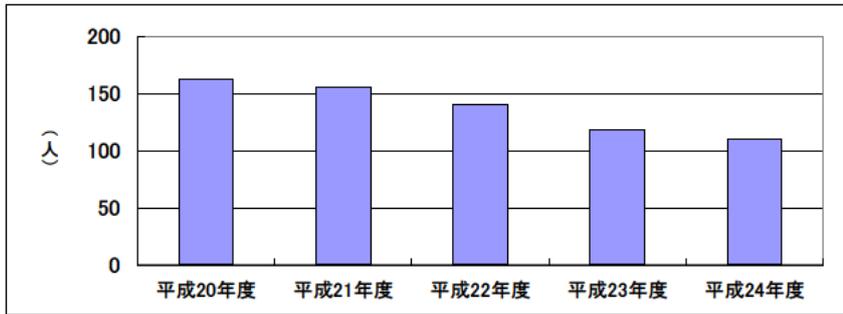
	男	女	計
電話・面接による相談件数	1	2	3
HIV抗体検査件数	68	42	110



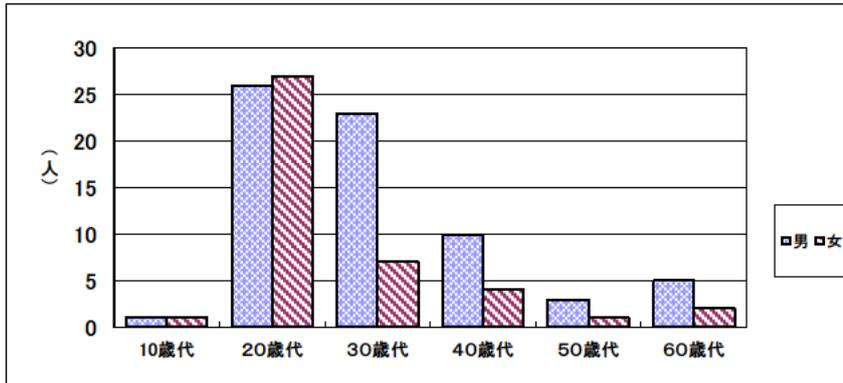
(レッドリボン)

② HIV抗体検査件数の推移

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
検査件数	162	156	140	118	110



③ HIV抗体検査年代別件数



(3) 特定感染症検査件数

性感染症に関する特定感染症予防指針に基づき、梅毒、B型・C型肝炎検査を希望の方に対し、相談や検査を実施した。

	男	女	計
梅毒	62	41	103
B型肝炎	61	44	105
C型肝炎	61	44	105

(4) 感染症に関する予防啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内 容
平成24年11月7日 12:45~13:15 北勢病院	医師・看護師他病院職員	60名	「感染症法に基づいた対応について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師
平成24年12月4日 15:00~17:00 桑名市中央公民館 大研修室	桑名学校保健会	50名	「冬の感染症について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師

(5) 緊急肝炎ウイルス医療機関委託検査事業

	男	女	計
B型肝炎	3	2	5
C型肝炎	3	2	5

2 予防接種

予防接種法に基づき円滑に予防接種の実施ができるよう、市町、医師会等と連携を図るとともに、予防接種による健康被害に関する救済事務を行っています。

3 結核予防事業

平成19年4月からは感染症法2類として結核が位置づけられた。対策としては引き続き、結核が個人的にも社会的にも健康被害を及ぼすことのないよう、結核患者に対する適正な医療を普及し、確実な治療への支援に努めるとともに、地域の実情に応じた結核対策を講じ、結核予防の推進を図った。

(1) 管内結核登録患者の状況

結核患者の登録は結核対策の重要な施策の一つで、活動性分類、受療状況を調査し、患者の管理と生活指導に努めた。

ア 新登録患者数（活動性分類、性別、年齢階級別）

平成24年1月1日～平成24年12月31日

病型別 年齢区分	計			活動性結核												(別掲) 潜在性 結核感染症		
				肺結核活動性									肺外結核					
				喀痰塗抹陽性			その他結核菌陽性			菌陰性・その他			活動性					
計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
計	37	23	14	15	8	7	8	5	3	2	1	1	12	9	3	16	3	13
0～4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
5～9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
10～14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
15～19	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20～29	2	1	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	1	-	2	-	2
30～39	4	4	-	2	2	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	1
40～49	1	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3	2	1
50～59	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	6	-	6
60～69	8	7	1	3	3	-	2	2	-	-	-	-	3	2	1	3	-	3
70～	21	9	12	10	3	7	3	1	2	1	-	1	7	5	2	1	1	-

イ 年末現在登録者数（活動性分類、受療状況別）

平成24年12月31日現在

病型別 区分	計			活動性結核				不活動性結核	活動性不明	
				肺結核活動性						肺外結核活動性
				計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性、その他			
計	97	16	12	4	0	6	63	12		
入院中	4	4	3	1	-	-	-	-		
外来治療中	18	12	9	3	-	6	-	-		
治療なし	75	-	-	-	-	-	63	12		
不明	-	-	-	-	-	-	-	-		

ウ 市町別結核登録患者の状況

平成24年12月31日現在

病型別 市町別	計	活動性結核					不活動性結核	活動性不明	人口10万対	
		肺結核活動性			肺外結核活動性	活動性結核の有病率				
		喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他		23年			24年	
管内計	97	12	4	-	6	63	12	13.8	7.8	
桑名市	61	9	2	-	6	37	7	18.5	12.1	
いなべ市	7	-	1	-	-	5	1	8.8	2.2	
木曽岬町	4	-	-	-	-	4	-	14.6	-	
東員町	12	3	-	-	-	7	2	11.7	11.7	
菰野町	8	-	1	-	-	6	1	10.0	2.5	
朝日町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
川越町	5	-	-	-	-	4	1	7.1	-	

エ 市町別結核新登録患者の状況

平成24年1月1日～平成24年12月31日

病型別 市町別	計	活動性結核					罹患率	(別掲) 潜在性結核感染症
		肺結核活動性				肺外結核活動性		
		計	喀痰塗抹陽性	その他結核菌陽性	菌陰性・その他			
管内計	37	25	15	8	2	12	13.1	16
桑名市	21	14	9	4	1	7	15.0	8
いなべ市	4	2	1	1	-	2	8.8	3
木曽岬町	2	1	-	1	-	1	29.2	-
東員町	6	5	4	1	-	1	23.4	4
菰野町	2	2	-	1	1	-	5.0	1
朝日町	1	-	-	-	-	1	10.4	-
川越町	1	1	1	-	-	-	7.1	-

(2) 結核検診実施状況

平成24年度

対象別	項目	予防接種			胸部エックス線撮影		喀痰検査者数	QFT検査	結核患者発見者数
		対象者数	ツ反応検査者数	陽性者数	BCG接種者数	対象者数			
定期	計	2,495	-	-	2,341	70,879	22,329	18	-
	事業者	-	-	-	-	8,260	8,218	1	-
	学校長	-	-	-	-	2,193	2,184	-	-
	施設の長	-	-	-	-	1,084	986	1	-
	市町長	2,495	-	-	2,341	59,342	10,941	16	-
定期外	計	/	-	-	-	/	183	-	48
	接触者	/	-	-	-	/	106	-	29
	患者家族	/	-	-	-	/	44	-	19
	患者管理	/	-	-	-	/	33	-	-

(3) 市町別一般住民結核健康診断実施状況

平成24年度

市町別	住民健 診対象 者数 (A)	BCG対 象者数 (B)	BCG接 種人員 (C)	(C)／(B) %	胸部エックス線撮影				結核 患者 発見 数 (G)	(G)／ (D) %
					受診人員			(D)／(A) %		
					間接撮影数	直接撮影数	計(D)			
計	59,342	2,495	2,341	93.8%	10,040	901	10,941	18.4%	-	-
桑名市	31,273	1,237	1,157	93.5%	3,348	228	3,576	11.4%	-	-
いなべ市	8,501	356	325	91.3%	2,804	568	3,372	39.7%	-	-
木曽岬町	1,280	26	26	100.0%	196	105	301	23.5%	-	-
東員町	5,370	183	183	100.0%	1,874	-	1,874	34.9%	-	-
菰野町	9,074	369	323	87.5%	1,461	-	1,461	16.1%	-	-
朝日町	1,828	129	129	100.0%	307	-	307	16.8%	-	-
川越町	2,016	195	192	98.5%	50	-	50	2.5%	-	-

(4) 感染症診査協議会における結核医療診査状況

ア 感染症法第37条申請診査件数 平成24年中

区分	申請別	計	新規申請	継続申請	解除
申請件数	53	53	17	36	23
承認件数	53	53	17	36	23

イ 感染症法第37条の2申請診査件数(継続申請除く)

平成24年中

区分	保険別	計	被用者保険		国保	後高	生保	その他
			本人	家族				
申請件数	63	63	24	4	7	27	1	-
承認件数	63	63	24	4	7	27	1	-

(5) 感染症診査協議会委員名簿(順不同)

平成24年4月1日現在

氏名	役職名
北川 良子	桑名西医療センター 内科医長
笠井 寛司	笠井内科 院長
菅原 望	いなべ総合病院 内科医長
郡 なな子	桑名人権擁護委員協議会(人権擁護委員)
山口 順	三重県社会保険労務士会(社会保険労務士)

(6) 結核健康相談開催

接触者健診及び管理検診

毎月第1、3週の木曜日 午後2時30分から午後3時 受付

(7) 結核対策特別促進事業

ア 目的

結核治療における服薬確認療法(DOTS)に取り組むにあたり、支援を行う機関・支援者を広げていくことを目指す。また、服薬確認療法が必要な患者に対し、療養や服薬への不安を減らし、服薬を完遂できるよう支援する。

イ 事業内容

1) 結核 (DOTS) に関する啓発

実施年月日・場所	対象者	参加人数	内容
平成24年11月22日 (木) 大山田コミュニティプラザ	桑名薬剤師会研修会参加者	30名	講義「結核～DOTSについて～」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師
平成25年3月12日 (火) 平成25年3月22日 (金) 平成25年3月27日 (水) 桑名東医療センター講堂	桑名東医療センター職員	269名	講義「結核について」 桑名保健福祉事務所 健康増進課 保健師

2) 結核患者服薬支援 (DOTS)

①医療機関とのDOTSカンファレンス

【四日市社会保険病院】 12回

日時：定例実施 毎月第1月曜日 午後3時～

場所：四日市社会保険病院

参加者：四日市社会保険病院 結核担当看護師 外来看護師

桑名・鈴鹿・四日市市保健所結核担当保健師

対象者：四日市社会保険病院に結核にて入院中及び退院後の患者

検討実人数 28名 (延べ148名)

地域DOTS報告実人数 22名 (延べ112名)

地域DOTS終了報告人数 16名

②DOTS支援

1) 新規登録患者の内、訪問あるいは所内面接を実施した者 45名

2) 登録患者で訪問および所内面接DOTS支援の実施

継続訪問あるいは所内面接を実施した者 62名 (延べ168回)

3) 連絡確認DOTS支援 対象者 : 25名 (延べ51回)

ウ 成果

薬剤師会対象の講義では30名中26名からアンケートを回収し、「結核について理解できた」が26名(100%)、「DOTSについて理解できた」が26名(100%)との結果になった。自由記載では「服薬手帳の存在をはじめて知りました。」「DOTSは大切だと思った。自局に患者さんが来局されたら出来ればぜひとも協力実施したいと思います。」などの記載があり、講義の目的であった服薬支援者の拡大に今後つなげられる結果となった。

また、桑名東医療センターでの講義では結核の発生状況、結核の感染と発病の違い、基本的な感染対策、結核の治療とDOTS、通院患者が周囲への感染を引き起こさないということについて9割以上の参加者の理解が得られ、医療職を問わず院内の職員の啓発につながった。

今後もさまざまな機会を活用し説明することで、結核対策や服薬手帳と薬殻確認といったDOTSの理解を深め、支援者を広げていく必要がある。

DOTS支援に関しては、平成23年5月16日より結核に関する特定感染症予防指針の改正があり、DOTS対象者を全結核患者とすることとなり、前年度に比べ対象者数が拡大している。DOTSカンファレンスの開催により医療機関と保健所の連携強化を図るとともに今後も届出後の早期面接および対象者に合った形での方法を検討し、実施していく。

エ 今後の課題と25年度の計画

- 1) 医療機関と地域との連携のもと、DOTSを推進し服薬支援体制を整備する。
- 2) 調剤薬局の薬剤師に平成24年度に実施した講義およびDOTS支援の依頼のもとに協力を依頼する。